

作曲家、オンドィストとして 200 を越える新曲を初演、また映画・舞台・CM 音楽など幅広い活動を展開して世界的に名声を得ている原田 節が、フランス生まれの電波楽器“オンド・マルトノ”の魅力をわかりやすい解説を交えながらお伝えします。木管楽器のような温かい音色、ドラのような輝かしい音色など多彩な音色を奏で、癒しの効果もあるオンド・マルトノの幻想的で神秘的な世界をたっぷりとお楽しみいただけます。

公演名	<b>原田 節 オンド・マルトノの世界</b>
内容	<p>【曲目例】</p> <p>カッチーニ/アヴェ・マリア J.S.バッハ/ソナタ 八長調                  フォーレ/憐れみ深きイエスよ ドビュッシー/アラバスク                  ラフマニノフ/ヴォカリーズ ピアソラ/デカリシモ                  ミヨー/オンド・マルトノとピアノのための組曲                  メシアン/未完の音楽帖 池辺晋一郎/熱伝導率                  原田 節/キューズ・ジャヴァ、オリーブの雨                  ロジャース=ハマースタイン 2 世/私のお気に入り ジョビン/Wave</p>
出演	オンド・マルトノ：原田 節 ピアノ：1名
プロフィール	<p>■原田 節</p> <p>三歳よりヴァイオリン、七歳よりピアノを始める。また十二歳より歌のレッスンを開始した。学生時代に強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノと出会い、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ大学を経て、パリ国立高等音楽院（コンセルヴァトワール）オンド・マルトノ科を首席で卒業。以来オンド・マルトノ独奏者（オンドィスト）として、メシアン作曲の「トゥランガリラ交響曲」などを各国主要オーケストラに名だたる指揮者たちと共演している。</p> <p>在学中より作曲家武満徹氏の知己を得て、作曲と演奏の双方からアプローチする新しい音楽の創造に傾倒し、自作曲を含む世界中からの新曲を 200 以上初演している。また映画、CM、テレビドラマ、バレエ音楽のレコーディング等、多方面において目覚ましい活動を続けている。2016 年 5 月、シンフォニエッタ静岡定期公演、グランシップにて&lt;プーランク、ピアノ協奏曲&gt;のソリストとして出演。</p> <p>グローバル音楽奨励賞、出光音楽賞、飛騨古川音楽大賞奨励賞、など受賞も多数。</p> <p>オフィシャルサイト <a href="http://harady.com/onde/">http://harady.com/onde/</a></p>

